



F コマンド

この章では、F で始まる Cisco NX-OS ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) コマンドについて説明します。

feature bgp

ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) をイネーブルにするには、**feature bgp** コマンドを使用します。BGP をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

feature bgp

no feature bgp

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

BGP を設定する前に、BGP 機能をイネーブルにする必要があります。



(注)

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) では、レイヤ 3 機能がイネーブルになっている Cisco Nexus 5548 スイッチおよび Cisco Nexus 5596 でのソフトウェア アップグレードは中断されます。スイッチと Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダをリロードする必要があります。

このコマンドには、LAN Enterprise Services ライセンスが必要です。

例

次に、BGP 設定をイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# feature bgp
switch(config)#
```

次に、BGP 機能をディセーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no feature bgp
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
router bgp	BGP インスタンスを作成します。
show bgp	BGP 構成情報を表示します。
show feature	スイッチの機能のステータスを表示します。